



モスバーガーで働く父母が考えた子育て世帯を応援する店舗施策 「こどもス」プロジェクト全国 181 店舗で開始

モスバーガーを展開する株式会社モスフードサービス（代表取締役社長：中村 栄輔、本社：東京都品川区）では、2024年5月から全国のモスバーガー181店で、お子さま連れのお客さまがモスバーガー店舗でのひとときをこれまで以上に楽しんでいただくための子育て応援施策「こどもス」プロジェクトを開始します。



「こどもス」プロジェクトは、モスバーガーで働くお父さん・お母さんが考えた子育て世帯を応援する店舗施策です。お子さま連れのお客さまは、外食時に周囲の目を意識することから、なかなか外食ができないことが数多くあります。今回、こうした子育て世帯の不安を取り除き、気軽にモスバーガーへ足を運んでいただくためのプロジェクトを開始します。

■ 「こどもス」プロジェクト おもなサービス

① こどもス文庫の設置

地域交流のきっかけづくりのために絵本を自由に交換・持ち帰り・寄贈していただける、「こどもス文庫」スペースを店内に設置します。読まなくなった絵本の寄贈を募るとともに、店内で気軽に絵本を読んでいた環境をご提供します。

(右写真は実験店舗でのボックス設置の様子)



② こどもス優先席の設置

小学生以下のお子さま連れのお客さまが気軽に店内でお食事をお楽しみいただけるように、「優先席」をご用意します。優先席には表示を行い、どなたにもわかりやすくご案内します。



③ こどもスチャレンジの実施

保護者の方以外の大人と交流する機会を提供するため、お子さま自身がレジで注文することを応援する企画です。お子さまが少しでも注文に携わったら、「ごほうびシール(トラベリンモスシール)」をプレゼントします。



このほか、お子さま用の椅子やお皿、スプーン、フォークの貸し出し、赤ちゃん連れのお客さまの離乳食のあたためなど、これまでも行ってきたサービスを引き続き店舗でご案内し、お子さま連れでも快適にお寛ぎいただける店舗にしていきます。

■ 「こどもス」プロジェクト その他の企画（不定期開催）

● チャレンジ食育体験

親子で食の大切さを学んでいただくために、4歳から12歳までのお子さまを対象にした、ハンバーガー製造体験を実施します。



● OriHime 絵本読み聞かせ

「OriHime」は、全長約23cmの分身ロボット(右写真)で、身体障がいなどの社会的ハンディキャップや子育て、介護などにより外出困難な人の分身として一部店舗でリモート接客をしています。今後「こどもス」プロジェクト実施店舗で、OriHimeがお子さまへ絵本の読み聞かせを行う体験イベントを不定期にて開催します。

※参加費:無料

※「OriHime」は株式会社オリエィ研究所の登録商標です。



<「こどもス」プロジェクト実施概要>

- 開 始 : 2024年5月1日(水)～
- 実施内容 : 「こどもス」プロジェクトのポスターを掲示し以下のサービスを提供
 - ①こどもス文庫の設置
 - ②こどもス優先席の設置
 - ③こどもスチャレンジの実施

※このほか、椅子やお皿、スプーン、フォークの貸し出し、ハンバーガーの-halfカットなど、既存サービスも引き続き行います

※「チャレンジ食育体験」や「OriHime 絵本読み聞かせ」も不定期で開催します
- 実施店舗 : 全181店
- 特設ページ : <https://www.mos.jp/kids-enjoy/moswaiwai/kodomos/>

モスフードサービスでは、「おいしさ、安全、健康」という考え方を大切にした商品を「真心と笑顔のサービス」とともに提供することに一貫して取り組んでいます。創業以来守り続けるアフターオーダー方式や、日本の食文化を大切にした商品開発などを通じ、今後も経営ビジョンである「食を通じて人を幸せにすること」を実践し、「お店をもっと近くに・もっと愛されるお店に」をテーマとして進めてまいります。

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社モスフードサービス 広報 IR・SDGs グループ TEL. 03-5487-7371 E-mail. pr@mos.co.jp

<お客様からのお問い合わせ先>

お客様相談室 TEL. 0120-300900

<ご参考>

モスフードサービス企業サイト <https://www.mos.co.jp/company/>
モスグループの環境・社会活動「モスの森」 <https://www.mos.jp/mori>
モス公式通販サイト「Life with MOS」 <https://ec.mos.jp/>